

教育長	部長	課長	課長補佐	係長

確認	会長	副会長

記録者	高橋
-----	----

学校給食センター会議録

【北部センター】

会議名	平成25年度 第1回運営委員会
開催日時	平成25年5月20日(月) 16時00分 ~ 17時00分
会議場所	北部センター会議室
出席者	別紙(受付簿)のとおり (欠席者 中佐都小学校長、学校医、平根小・中佐都小PTA会長)

議事録	
開会、進行	磯貝学校給食課長
委嘱書交付	磯貝学校給食課長より出席した委員に交付
自己紹介	出席者自己紹介
平成25年度役員選出について	磯貝学校給食課長より説明、別紙のとおり承認
あいさつ	荻原会長(高瀬小学校長)、茂木副会長(浅間中学校長)
会議事項	議事進行 荻原会長 (高瀬小学校長)
	(1)平成25年度事業計画について
	・事務局より、給食の運営目標、献立方針、給食数・配送時間、給食費、職員構成、年間計画、給食事故、アレルギー対応緊急時の対応手順、給食会計の基本事項について説明(北部センター事業係長高橋、黒澤栄養教諭、原栄養士)・説明資料別紙
	・承認(佐久市学校給食センター条例施行規則 平成17年4月1日佐久市教育委員会規則第19号第16条第1項)
質問・意見等	・質問 給食費の返金について、合計156円返ってくるということか。(浅間中 PTA会長)
	・回答 アレルギーの状況に応じて、個々に対応が異なるため、返金もそれぞれ違う。(黒澤)
	・会長 アレルギーは命に関わること。センターの方で丁寧な対応を行っている。
	・質問 給食週間時の栄養士の話、食に関する授業、研修等での食の話、24年度はどのような実施状況だったのか。(岩村田小学校長)
	・回答 給食週間中の栄養士の話は、平根・中佐都・高瀬小で実施。
	食に関する授業については、浅間中1年生に実施。(市内の栄養士に協力してもらう)学校保健委員会(高瀬小)で食の話し実施(東小資料提供)。
	・会長 学校(高瀬小)で実施してから、職員・子供に変化があり、関心を持ち、食事のマナー、準備の仕方など変わった。

	<ul style="list-style-type: none"> ・会長 皆さん(PTA)給食を食べたのはいつが最後でしたか。 ・中学が最後でした。(岩村田小PTA会長) ・会長 先日は、旬の食べ物で「うど」が給食に出た。手間をかけて調理していただきありがたいと思う。 ・意見 現物(うど)が ~ こうなって ~ サラダになった。そのものがどんな物かを知らない子が多いので視覚で見せられるとよい。(岩村田小PTA会長) ・回答 献立について、情報提供がもう少しできるとよいと思う。(黒澤栄養教諭) ・会長 献立カレンダー等に情報を貼ってもらってもよいと思う。 ・意見 センターからメッセージをいただけるので、放送委員が発表している。「うどの大木」の話なども一緒に。(岩村田小校長)
	(2)平成25年度給食会計予算について
	<ul style="list-style-type: none"> ・予算(案)説明及び補足 (高橋)
質問・意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・質問 25年度予算が減っているのは、人数の影響ですか？。(浅間中PTA会長) ・回答 人数の減少によるものですが、北部センターは食数が多いため、年間を通してみると金額が大きくなる。給食費(収入)減るが、給食材料費(支出)も減る。(高橋) ・質問 補助金(米粉パン)が減っているのは、人数の影響か？。(浅間中PTA会長) ・回答 人数(食数)の減少と、小麦の単価が値上がりしたことによる減少。補助は米粉パンと小麦のパンとの差額が支給されるが、差額がなくなると補助金は減る。(高橋) ・質問 未収金について、24年分だけでこれだけあるのか。(浅間中PTA会長) ・回答 3月末の決算による未納額で、20年度からすべて含めた金額です。24年度は、学校の先生方に努力していただいたおかげで未収金が減った。食材にも影響が出ないように今後もご協力いただきたいと思います。(高橋) ・質問 米粉パンについて、自分の子供もそうだが、まわりの保護者、子供に聞いてみたが人気がない。「米粉パンは好きではない」との意見だった。補助金まで使い米粉パンを出すのはどうか。どうせ使うなら、果物、地場産のものでおいしい物を提供してほしい。(岩村田小PTA会長) ・質問 アンケート等とはとっているのか。人気は本当にはないのか。(岩村田小学校長) ・回答 学校訪問等で、そういった声は耳にする。パン屋さんによって味が違うかも知れません。(黒澤) ・回答 市としては、経済部農政課での取り組みで、国の減反政策の一環で、減反せずに米粉を作る。米飯、米粉の消費の拡大は一環として捉えてほしい。学校給食も協力することで、給食に影響が出ないように補助金をとることで補助金制度ができた。米粉の消費拡大にご理解をいただきたい。(磯貝学校給食課長) ・質問 米飯ではダメなのか。米粉でなければダメなのか。(浅間中PTA会長) ・回答 状況が変われば変わるかもしれないが、今ははっきり答えられない。(課長) ・会長 子供達はご飯、パン、麺、変化を楽しんでいる。

	(3)その他
	・意見 未納の件について学校側としては、努力している。正直辛い。借金の取り立てのように、教育を司る立場で、悪者になり督促をする。担任に任せては大変なので、教頭が家庭訪問に行ったりしている。卒業した生徒分までも…。行政の方でなんとかしてほしい。学校は今後も努力を続けるが、前向きに検討してほしい。(岩村田小学校長)
	・意見 先日薬剤師会でも話があったが、「エピペン」必要に応じて児童に代わり教職員が注射する。このことは、「医師法違反」にはならないので、教職員は躊躇せずに行っていただきたい。(学校薬剤師)
	・会長 学校職員は、練習用のエピペンを使ったりし、学校それぞれ講習会を開いている。打つ強さ、場所の練習。担任だけでなく、どの先生でも対応できるように研修をした。